

磯小の取組

「心身共に健康で、豊かな人間性と磨かれた知性を有し、自主性に富んだたくましい実践人を育成する」を教育目標に定め、小中学校の義務教育期間で「磯分内の教育」を推進していきます。

1. 教育方針

- ① 受容的・共感的な子ども理解を基本とした教育活動の推進
- ② 子ども一人ひとりの良さを伸ばし、「生きる力」を育む教育課程の創造
- ③ 個に応じた適切な指導のもとに、確かな学力を育てる学習指導と特別支援教育の充実
- ④ 学校間（中学校、保育園）や保護者、地域のみなさんとの連携・連結
- ⑤ 子どものために最善を尽くす指導のあり方の追求

2. 具体的な取り組み

- 学習に関わっては、「読む・書く・計算する」をはじめ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。
- 読書の習慣化を実践します
- 朝学習の時間設定と繰り返し学習を充実します
- 「できた」「わかった」を実感させる授業をします

- T・Tや交換授業などの授業形態を工夫します
- 家庭学習を奨励し、宿題なども日常的に取り組ませ、学習の習慣化を図ります
- ALTを活用した外国語活動の充実に努めます
- 白糠養護学校、北海道教育大学、教育研究所など関係機関と連携します

- 豊かな心に関わっては、道徳の時間をはじめる、さまざまな活動と連結して道徳性を養っていきます。
- 他者とのより良い関わりや自己の生き方を深く見つめる道徳の時間を工夫します
- 資料や心のノートの有効活用と指導方法を工夫します
- 郷土芸能「熊牛太鼓」を全校児童で取り組み、郷土を



(写真：記念植樹)

- 愛する心の一つにすることの大切さを学びます
- 開校90周年記念植樹や20年前のタイムカプセルを開封して卒業生や校舎などの写真を掲示するなど、先人の思いや苦労などを学び、愛校心を育てていきます
- 車いす体験学習を通して、相手を考えて、思いやる心を育てていきます

3. おわりに

今年度も、さまざまな教育活動がなされてきました。その評価は子どもたちの姿に尽きます。真剣な眼差し、すてきな顔、歓喜の声、相手を思いやる言動など、32名の児童からいっばいもらいました。これからも「笑顔の学校、元気な学校、楽しい学校」を目指し、子どもたちと共に頑張っていきたいと思います。

しべちや vol.26 生き物ファイル マヒワ

標茶で見られる、四季折々の旬な生き物を紹介します。

■名前/マヒワ

Carduelis spinus

■見つけやすい時期/2月

■よくみつける場所/ハンノキ、カラマツなどの枝先

■特徴/この鳥は木の実を食べているときは鳴かないので、鳴き声を頼りに探すのではなく、枝先で動く鳥の影を探します。コッタ口湿原の道路を車でゆっくり走らせていると、道路脇のやぶ・木から、黄色いこの鳥の群れがぱらぱらと飛び立ち、大変きれいです。



図書館だより ☎485-2300

■開館時間■

火～木曜日：午前10時～午後6時
金曜日：午前10時～午後9時
土・日曜日：午前10時～午後4時
休館日：月曜日・祝日

「大人のための絵本展」

期間/2月2日(火)～14日(日)

人生後半になって絵本を読み返してみると、子どものときは気付かなかった「生命」や「愛」などについて、作品に秘められた深い意味に気付くときがあります。

そんな大人が読んで心に響く絵本を展示します。

みんなの作品展

絵手紙の会



佐々木久子さん（磯分内）の作品



大浦 松子さん（虹別）の作品

阿歴内へき地保育所園児の作品 「冬景色」



後列左から ながはま たくむくん、おしのみ かいくん、おおたに まことくん
前列左から たかはし そらちゃん、おおたに まおちゃん、ながはま まなむくん

文芸作品

川柳（標茶川柳の会）

● 茶柱のきょうの幸せ予告する

加藤 シゲ

● 初句会その名穂いの湯に浸り

土肥 雅典

俳句（標茶菱の実吟社）

● 行列をなして裸木曲がりゆく

三輪 智子

● 茫茫と果てなき草原ただ枯れ野

加藤たかと

短歌（自生林短歌会）

● 新年に支へる仲と長寿会
宴も楽しビンゴのみやげ

若林 鶴代

● 愛着と断らて名札もドンド焼き
煙りよ上がれ祈願の成就

門屋 和子

● 御来光迎へむとして多和平
輝く大地に包まれてゐる

高取 剛

冬季健康づくり事業

歩くスキー教室

冬の湿原を歩くスキーで散策しながら、郷土館学芸員解説による自然観察を行います。

■日時／2月14日(日)

午前10時30分～午後1時30分

(集合午前9時50分)

■集合場所／

農業者トレーニングセンター

※当日はバスで移動しますが、バスを利用されない方は、午前10時20分までに憩の家か沼駐車場（北側）に集合してください。

■実施場所／憩の家か沼周辺

■対象／小学生以上の方（定員40名）

※小中学生は保護者の同伴が必要。

高校生は保護者の同意が必要。

■持ち物／歩くスキー用具・昼食

※用具の無い方は左記に問い合わせください。昼食は持参するか、憩

の家か沼を利用できます。

■参加費／無料（傷害保険は自己対応となります。保険加入希望者は

左記に問い合わせください）

■申込期限／2月8日(月)

■申し込み・問い合わせ／参加申込

書を記入の上、農業者トレーニングセンターに申し込みしてください

（☎48512434）

※参加申込書は右記のほか、各公民館や教育委員会ホームページより

入手できます。